

## 第 2 回 公 社 等 経 営 評 価 委 員 会 議 事 要 旨

1 日 時：平成 2 1 年 3 月 2 5 日（水）1 6：3 0～1 8：3 0

2 場 所：兵庫県公館 第 2 会 議 室

3 出席者：

(1) 委員側

佐竹委員長、清水委員、田中委員、茂木立委員、吉田委員

(2) 県 側

企画県民部長、企画財政局長、財政課長、財政企画参事、人事課長、新行政課長

4 議題及び議事要旨

(1) 個別ヒアリング実施団体の選定

事務局から、公社等経営評価委員会における今後の検討スケジュール、団体ごとの改革内容、課題等を説明した後、事業や体制を抜本的に見直しする団体、経営の自立化を図る団体等、個別ヒアリングを実施する以下 18 団体（（社福）兵庫県社会福祉協議会は今後検討）を選定。個別団体に関する委員からの主な意見は次のとおり。

### 【個別ヒアリング実施団体】

団 体 名
(財)ひょうご震災記念 2 1 世紀研究機構
(財)兵庫県青少年本部
(財)兵庫県芸術文化協会
(財)兵庫県生きがい創造協会
(財)兵庫県健康財団
(社福)兵庫県社会福祉事業団
(財)ひょうご産業活性化センター
(財)ひょうご科学技術協会
(財)兵庫県勤労福祉協会
(財)兵庫県国際交流協会
(社)兵庫みどり公社
兵庫県土地開発公社
兵庫県道路公社
兵庫県住宅供給公社
(財)兵庫県園芸・公園協会
新西宮ヨットハーバー(株)
(株)夢舞台
(財)兵庫県体育協会

#### 兵庫県土地開発公社

- ・ 兵庫県道路公社、兵庫県住宅供給公社も同様に、ほとんど県と一体の事業を実施しており、県の施策が色濃く反映されている公社である。
- ・ 産業団地の土地など、売れ残っている土地について、今後、どういう考え方で対応されていくのかお聞きしたい。

#### 兵庫県道路公社

- ・ 料金徴収期間の延長がどの程度収支に影響するのか。その背景の事業計画や道路別の採算性も教えていただきたい。

#### (社)兵庫みどり公社

- ・ 行革プラン記載等の改革過程が合理的であるかどうか検証する必要がある。
- ・ 事業内容が非常に多岐に亘っている。例えば、楽農生活の推進は、これから高齢化社会になってくるので、非常に需要が大きいと考えられる。

#### (財)兵庫県勤労福祉協会

- ・ 憩の宿自体の位置づけが非常に中途半端に思える。そもそも憩の宿事業をやっていくのか、県として保有していくのかなど、今後の方針を教えていただきたい。

#### (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構

- ・ 兵庫県単独でシンクタンクが必要かどうか、必要であるならば、調査研究の対象を震災に絞るだとか、どの程度まで調査研究するのかということも検討する必要があるのではないか。

#### (財)兵庫県青少年本部

- ・ 他団体と比較して、財務的にはインパクトが小さいが、県が直接事業実施できるのではないかという観点からの検討も必要である。
- ・ 山の学校事業は民間やNPOも実施している。

#### (財)ひょうご科学技術協会

- ・ SPring-8のような国家的プロジェクトを兵庫県がどこまで担うか。

#### (財)ひょうご産業活性化センター

- ・ こういう景気の悪いときには、もちろん必要だが、常時これだけの人員が要るのかどうか、これはやっぱり産業労働部の一部でできるじゃないかという検討が必要ではないか。

#### (社福)兵庫県社会福祉協議会

- ・ 県からの財政支出がかなりあり、それらが効率的に使われているかどうかという視点の検討も必要ではないか。
- ・ 当団体は社会福祉法に基づき47都道府県に設置されている上、緊急性がないのであれば、別途対応でもよいのではないか。

#### その他(全般)

- ・ 経営改善計画(ビジネスモデル)の内容をお聞きしたい。  
( (社福)兵庫県社会福祉事業団、(財)兵庫県健康財団、(財)兵庫県勤労福祉協会、(株)夢舞台、新西宮ヨットハーバー(株) )
- ・ 行政サービスとして必要であるとして実施している個々の事業に、どこまで踏み込むべきなのか難しい。

- ・ 経営視点で言えば、改革をやる際には、最初にいくら削るべきかと目標額を持ってやっていく。その手法として、支出額が小さいところを 100% 削るより、大きいところを 10% 削った方が効果は大きい。

(2) 経営評価の手法

事務局から、評価調書の様式等を説明。委員了承。